
ソードアートオンライン 守るべき世界

角材さん

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

ソードアートオンライン 守るべき世界

【Nコード】

N1477Y

【作者名】

角材さん

【あらすじ】

人間の感覚というのは全て電気信号から成っている。

その感覚を全て制御さえすれば仮想世界にさえも居住することが出来る。理論上は。

2022年、とある大手電子機器メーカーが『ナーヴギア』という仮想空間への接続機器を開発したことで、世界は遂に完全なるバーチャルリアリティを実現させた。ヘルメット式の端末から仮想世界に行くことが出来る。仮想世界で感じた五感を全て、電気信号に変

換し、リアルな感覚を体感できる。

そのナーヴギアの利点をフルに活用したゲームが『ソードアートオンライン』。

真の仮想世界を構築するナーヴギアの性能を生かした世界初のVR MMORPG（仮想大規模オンラインロールプレイングゲーム）。ユーザーの期待と渴望をうけ、初期出荷分1万本は瞬時に完売した。自らの体を動かし戦う、というナーヴギアのシステムを最大限体感させるため、魔法の要素を排し、代わりにソードスキルという必殺技と、これを使うための様々な武器類が数多く設定されている。

運良くソードアートオンラインを買ったことが出来て、無事にログインし、ゲームを楽しんでいたプレイヤー名「ソラ」。

初めての仮想世界に心を踊らせていた。

しかし、そんな感動も束の間、ログアウトができないことに気づく。混乱の後、ゲーム開始地点の広場に転送されたソラは、ログインした1万人のプレイヤーと共にゲームマスターから恐るべき託宣を聞かされる。

SAOのゲームデザイナーである茅場晶彦の名を名乗ったその男は、淡々とデスゲームのチュートリアルを開始する。曰くログアウトができないのは仕様であり、SAOの舞台「アインクラッド」の最上部第百層のボスを倒してゲームをクリアすることだけがこの世界から脱出する唯一の方法である。そして――、このゲームで死亡したり、現実世界でナーヴギアを強制的に外したりすれば、ナーヴギアから高出力マイクロ波を発せられ、脳を破壊されて死ぬことになる。

この時から、一万人の剣士達は仮想世界に魂をとらわれた。

2年後、アインクラッドの最前線は七十四層。プレイヤーの数は6000程にまで減っていた。

プロローグ 全ての始まり（前書き）

ども、角材さんです（○、○）

よく友達に「状況説明ヘタだなm9（＊、＊）プギヤー」と言われる角材さんですが頑張つてソードアートオンラインのSSを書いています！

本編ソードアートオンラインを読んでないと分かりにくいかもしれ
ません（´Д、`）

そこんとはすいませんm () m

それでは「プロローグ 全ての始まり」をどうぞ！

プロローグ 全ての始まり

「これはゲームであつても遊びではない。」

この言葉が千人の戦士たちを仮想の現実^{プレイヤー}に魂を閉じ込めた。

茅場のチュートリアルが終わり、俺は今まで手に持っていた曲刀を背中のホルダーに納め、人々が騒いでいる広場から少し離れた壁に背中を預け、覚悟を決めた。

「このゲーム内での死は、現実世界の死と同じ、か」

このゲームで生き抜く為にはレベルを上げるしかない。モンスターやアイテムなどはそのうちプレイヤー達の奪い合いを始めるだろう。それまでに出来る限りレベルを上げないと危ない。

βテスターでもないからソードアートオンラインのこともあまり知らない。

でもそれでも俺は、この世界に立ち向かい、抗い続けることを決めた。

まずやらなくてはいけないことは、死なない為にレベルを上げること。ただどレベルを上げるためにはモンスターがたくさん倒さなくてはいけない。そのためには今、持っている金で出来る限り強い装備を買うべきなのだろう。でも買うにもお金がまだあまり無い。

なら弱いモンスターを倒して少しずつ金を貯めるしかない。でも、恐らく「始まりの街」の周りのモンスターはもうすぐ狩りつくされるだろう。それなら多少危険度が増すが違う街へ移動したほうが良いはずだ。

「よしッ！！！！」

そう決めた俺は壁から立ち上がり、地図に見えるまだどこかに繋がっているかもわからない未開拓の地に向けて、歩き出した。

「絶対　生きて帰るんだ　」

空を見上げると一つの流れ星の流れた。

プロローグ 全ての始まり（後書き）

またまた角材さんです（o・d・）
短いですね、はい。

3個くらいにプロローグを分けるんで全部読んでくれたらうれしいです！

では（^o^）

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1477y/>

ソードアートオンライン 守るべき世界

2011年11月2日16時10分発行